



平成29年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月13日

上場会社名 マニー株式会社

コード番号 7730 URL <http://www.mani.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 高井 壽秀

問合せ先責任者 (役職名) 執行役常務

(氏名) 高橋 一夫

TEL 028-667-1811

四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期第1四半期の連結業績(平成28年9月1日～平成28年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期第1四半期	4,036	0.8	1,054	16.4	1,245	43.2	842	49.4
28年8月期第1四半期	4,005	38.4	905	△3.7	869	△18.1	563	△18.9

(注) 包括利益 29年8月期第1四半期 718百万円 (65.9%) 28年8月期第1四半期 432百万円 (△66.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年8月期第1四半期	25.67	—
28年8月期第1四半期	17.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年8月期第1四半期	30,110	27,007	89.7
28年8月期	29,922	26,781	89.5

(参考) 自己資本 29年8月期第1四半期 27,007百万円 28年8月期 26,781百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年8月期	—	15.00	—	15.00	30.00
29年8月期	—	—	—	—	—
29年8月期(予想)	—	17.00	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年8月期の連結業績予想(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,042	2.9	2,100	16.5	2,069	20.0	1,533	24.3	46.75
通期	16,560	0.0	4,602	8.4	4,525	11.6	3,379	12.4	103.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年8月期1Q	35,637,000 株	28年8月期	35,637,000 株
② 期末自己株式数	29年8月期1Q	2,827,880 株	28年8月期	2,827,880 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年8月期1Q	32,809,120 株	28年8月期1Q	33,109,126 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における医療機器業界は、先進国では医療費抑制政策や承認基準の厳格化等、厳しさが続いているものの先進医療の導入が進み、新興国では人口の増加及び経済発展に伴う医療インフラの整備が進んでいるため、全体としては引き続き市場の拡大を見込んでおります。

しかしながら、米国新大統領の今後の政策内容、英国のEU離脱問題等に伴う先行き不透明感により、世界情勢は益々不安定な様相を呈しております。

このような環境下、当社グループにおきましては、引き続き需要の拡大が見込まれる新興国市場において、中国の販売拠点 馬尼(北京)貿易有限公司及びベトナムの販売拠点 MANI MEDICAL HANOI CO., LTD.を中心に現地マーケティングの強化を図り、ユーザーニーズの把握、販売網の整備に努めた結果、デンタル関連製品の中国売上が好調に推移しました。一方、ドイツの子会社 Schütz Dental GmbH及びGDF Gesellschaft für dentale Forschung und Innovationen GmbHの2社(以下、「SDG」という。)においては、円高に伴う外貨売上高の円換算額が減少したこと等から低調に推移し、全体としては僅かな増収に留まりました。

一方、生産面について、海外工場におきましては、ベトナムの生産拠点MANI HANOI CO., LTD.は、生産工程移管の推進とともに、品質向上と原価低減を実現するため、生産効率の改善及び顧客への直接出荷体制の確立に努めてまいりました。さらに、将来の受注増加に対応するため、前連結会計年度に引き続き、新工場の建設及び稼働に向けた準備を進めてまいりました。また、ミャンマーの生産拠点MANI YANGON LTD.及びラオスの生産拠点MANI VIENTIANE SOLE.CO., LTD.は、品質の安定化を推進してまいりました。国内工場におきましては、海外生産拠点との連携強化に努めてまいりました。

開発面については、「世界一の品質」を実現・維持するための生産技術開発・既存製品改良研究を海外拠点と連携して行うとともに、先進国での売上拡大を目指して、新製品開発に力を入れてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,036百万円(前年同期比0.8%増)、営業利益は1,054百万円(同16.4%増)、経常利益は為替差益の増加により1,245百万円(同43.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は842百万円(同49.4%増)となりました。

セグメント別の業績概況は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高につきましては、外部顧客への売上高を記載しております。

(サージカル関連製品)

前連結会計年度に引き続き、ロシア経済低迷の影響があったものの、品質評価の高い眼科ナイフの売上が国内外で好調に推移したことから、売上高は1,039百万円(前年同期比3.2%増)となりました。また、売上高が増加したことに加え、利益率の高い製品の売上割合が増加したこと等から、セグメント利益(営業利益)は324百万円(同21.8%増)となりました。

(アイレス針関連製品)

海外大口顧客の在庫調整等により、新興国での受注が低調に推移したことから、売上高は988百万円(前年同期比9.6%減)となりました。一方、売上高は減少したものの、円高に伴い海外生産コストが減少したこと、販管費が減少したこと等から、セグメント利益(営業利益)は、362百万円(同0.4%増)となりました。

(デンタル関連製品)

SDGの売上が低調に推移したものの、ダイヤモンド及び歯科用顕微鏡の売上が好調に推移したことから、売上高は2,008百万円(前年同期比5.4%増)となりました。また、売上高が増加したことに加え、販管費が減少したこと等から、セグメント利益(営業利益)は367百万円(同31.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ188百万円増加し、30,110百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が減少した一方、海外生産子会社の生産増強等に伴い、建設仮勘定が増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ38百万円減少し、3,102百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ226百万円増加し、27,007百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が減少した一方、利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、「(1) 経営成績に関する説明」のとおりであります。通期の連結業績予想につきましては、平成28年10月7日の「平成28年8月期 決算短信」で公表いたしました数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,764,718	5,848,197
受取手形及び売掛金	2,480,875	2,171,308
有価証券	41,126	—
商品及び製品	1,808,814	1,918,726
仕掛品	2,135,310	2,260,492
原材料及び貯蔵品	1,277,772	1,324,418
繰延税金資産	257,289	170,277
その他	518,415	420,689
貸倒引当金	△31,549	△30,676
流動資産合計	14,252,773	14,083,434
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,153,748	3,182,208
機械装置及び運搬具(純額)	3,704,076	3,591,080
土地	1,146,656	1,146,656
その他(純額)	1,226,353	1,684,893
有形固定資産合計	9,230,834	9,604,838
無形固定資産		
のれん	1,196,876	1,134,127
ソフトウェア	27,497	26,417
その他	381,166	374,172
無形固定資産合計	1,605,541	1,534,716
投資その他の資産		
投資有価証券	4,536,730	4,591,205
繰延税金資産	11,244	10,422
保険積立金	276,670	276,744
その他	8,973	8,911
貸倒引当金	△510	—
投資その他の資産合計	4,833,108	4,887,283
固定資産合計	15,669,485	16,026,839
資産合計	29,922,258	30,110,273

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	318,969	313,083
未払金	578,290	435,376
未払法人税等	404,826	337,134
賞与引当金	388,866	228,398
その他	416,206	732,009
流動負債合計	2,107,159	2,046,003
固定負債		
繰延税金負債	473,632	508,798
役員退職慰労引当金	93,640	95,980
退職給付に係る負債	447,439	432,362
その他	18,900	19,300
固定負債合計	1,033,611	1,056,441
負債合計	3,140,770	3,102,444
純資産の部		
株主資本		
資本金	988,731	988,731
資本剰余金	1,036,311	1,036,311
利益剰余金	26,765,837	27,116,052
自己株式	△3,124,135	△3,124,135
株主資本合計	25,666,745	26,016,960
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,469,514	1,514,388
為替換算調整勘定	△230,974	△403,878
退職給付に係る調整累計額	△123,797	△119,640
その他の包括利益累計額合計	1,114,742	990,869
純資産合計	26,781,488	27,007,829
負債純資産合計	29,922,258	30,110,273

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)
売上高	4,005,502	4,036,098
売上原価	1,744,684	1,644,749
売上総利益	2,260,817	2,391,348
販売費及び一般管理費	1,355,060	1,336,953
営業利益	905,757	1,054,395
営業外収益		
受取利息	5,363	3,834
受取配当金	15,340	20,105
為替差益	—	155,701
その他	12,860	11,542
営業外収益合計	33,564	191,184
営業外費用		
支払利息	36	—
投資事業組合運用損	1,086	—
為替差損	68,363	—
その他	97	0
営業外費用合計	69,585	0
経常利益	869,736	1,245,579
特別利益		
固定資産売却益	1,151	—
特別利益合計	1,151	—
特別損失		
固定資産売却損	21	—
固定資産除却損	—	3,678
特別損失合計	21	3,678
税金等調整前四半期純利益	870,867	1,241,901
法人税、住民税及び事業税	177,689	298,193
法人税等調整額	129,370	101,355
法人税等合計	307,060	399,549
四半期純利益	563,807	842,351
親会社株主に帰属する四半期純利益	563,807	842,351

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)
四半期純利益	563,807	842,351
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	76,734	44,873
為替換算調整勘定	△205,920	△172,904
退職給付に係る調整額	△1,655	4,157
その他の包括利益合計	△130,841	△123,873
四半期包括利益	432,965	718,478
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	432,965	718,478

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年9月1日至平成27年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	サージカル 関連製品	アイレス針 関連製品	デンタル 関連製品			
売上高						
外部顧客への売上高	1,006,919	1,093,389	1,905,193	4,005,502	-	4,005,502
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	41,794	-	41,794	△41,794	-
計	1,006,919	1,135,184	1,905,193	4,047,296	△41,794	4,005,502
セグメント利益	266,412	361,097	278,247	905,757	-	905,757

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更に関する事項

前第1四半期連結会計期間から業績管理区分の見直しにより、従来「サージカル関連製品」に含まれておりましたアイド縫合針について、「アイレス針関連製品」に変更しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年9月1日至平成28年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	サージカル 関連製品	アイレス針 関連製品	デンタル 関連製品			
売上高						
外部顧客への売上高	1,039,553	988,243	2,008,300	4,036,098	-	4,036,098
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	54,277	-	54,277	△54,277	-
計	1,039,553	1,042,521	2,008,300	4,090,375	△54,277	4,036,098
セグメント利益	324,588	362,716	367,090	1,054,395	-	1,054,395

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。